

(様式1)

# 評価及び取組報告書

令和8年1月23日

神奈川県立平塚中等教育学校

学校長 松本 靖史

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。  
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

## 1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
昨年度に引き続き、紙資料の省資源化のための環境整備に取り組んだ。生徒への配付物などは、全校クラスルームでの投稿とし、職員間での資料の共有や会議などもデータでの提示を基本としている。	教室以外の部屋の一部も、遮熱カーテンへの取り換えが行われた。	環境委員会が中心となり、ペットボトルキャップ、使い捨てコンタクトレンズの容器の回収を行った。ゴミの持ち帰りを基本としつつ、ごみの分別のためのゴミ箱の設置を行った。
独自メニュー		
全校での地域の清掃活動を行った。		
生徒会が中心となり、データのデジタル化をさらに進めた。		
生徒会を中心に委員会などとも協力して進め、今まで紙の資料でやり取りしていたものを完全にデータでのやり取りとすることができた。		

## 2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長    教職員    その他（                      ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの 決定等について	紙資源の削減に向けて、職員・生徒ともに資料のデジタルでの共有をさらに進める。
D 実施 取組内容や取組方法について、 全員で協力しているか	昨年に引き続き、生徒会を中心に委員会などとも協力し、今まで紙の資料でやり取りしていたものを、すべてデータでのやり取りとすることができた。
C 記録・確認 取組状況を把握し、 確認をしているか	委員会から提出された資料については、生徒会本部が確認を行った。
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の 取組に活かされているか	紙資料の削減については、昨年度よりもさらに進めることができた。
その他	

## 3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

生徒会活動におけるペーパーレス化の実施に向けて、マニュアルを改定し、デジタルで資料の配付、意見の回収を行うことができた。

## 4 来年度に向けて（見直し結果）

紙資源の削減のみでなく、省エネに向けての活動を実施していきたい。